

研修医に求められる 消化器診療のエッセンス

病棟、救急外来で必要な対応力と領域別知識が身につく！

序	矢島知治	3 (2299)
Color Atlas		10 (2306)
執筆者一覧		20 (2316)

第1章 病棟で求められる消化器症状への初期対応

1. 腹痛.....川辺晃一 22 (2318)
1. パイタルサインから緊急性を判断する 2. 原因をどう見極めるか？ 3. 対症療法はどうする？
4. どこまで自分で対応する？ いつ上級医にコンサルトする？
2. 下痢・便秘岸野真衣子 30 (2326)
1. 下痢診療の進め方 2. 便秘診察の進め方
3. 嘔気・嘔吐中野弘康 36 (2332)
1. パイタルサインと全身状態の解釈法 2. 症例提示 ● Advanced Lecture : 1. ぜひ知っておきたいクリニカル・パール① 2. ぜひ知っておきたいクリニカル・パール②
4. 消化管出血細江直樹 44 (2340)
1. 原因をどう見極めるか？ ● Advanced Lecture : 黒色便について 2. 対症療法はどうするか？
3. どこまで自分で対応する？ いつ上級医にコンサルトする？ 4. もっと学びたい人のために

5. 黄疸大屋敏秀 49 (2345)
1. ビリルビンの代謝 2. 黄疸の発見 3. 黄疸の系統的診断 4. 緊急性のある黄疸の診断と治療

第2章 救急外来で腹痛の診療をする際に見逃したくない疾患

1. 急性虫垂炎とその鑑別疾患
(胃十二指腸潰瘍・大腸憩室炎・腹膜垂炎)小澤俊一郎 57 (2353)
1. 急性虫垂炎 2. 胃十二指腸潰瘍 3. 大腸憩室炎 4. 腹膜垂炎 ● Advanced Lecture : 1. 間欠痛 2. 持続痛 3. 内臓痛と体性痛 4. 関連痛 5. 痛みの解釈
2. 腸閉塞・イレウス松本健史 65 (2361)
● Advanced Lecture 1. 概要 2. 症状 3. 原因 4. 特徴 5. 治療 ● Advanced Lecture
3. 腸管虚血岡村幸重 74 (2370)
1. 急性腸間膜動脈閉塞症 2. 非閉塞性腸管虚血症 (NOMI) 3. 急性腸間膜静脈血栓症 4. 虚血性大腸炎 ● Advanced Lecture : 腹腔動脈起始部圧迫症候群について
4. 感染性腸炎清水誠治 81 (2377)
1. 疾患概念は? 2. どんなときに鑑別にあげるか? 3. 鑑別の進め方 4. これも知っておきたい
5. 胆管炎・胆嚢炎・急性膵炎土田幸平, 岩崎茉莉 90 (2386)
1. 胆管炎 2. 胆嚢炎 3. 急性膵炎
6. 循環器疾患と呼吸器疾患 (腹部大動脈瘤・虚血性心疾患・肺炎・胸膜炎)
.....土岐真朗, 矢島知治, 久松理一 97 (2393)
1. 循環器疾患 2. 呼吸器疾患 3. 痛みのメカニズム
7. 女性特有の疾患 (異所性妊娠・卵巣腫瘍茎捻転・卵巣出血・
Fitz-Hugh-Curtis)坂井邦裕 102 (2398)
1. 腹痛を有する女性の診察で重要なこと 2. 女性特有の急性腹症の疾患概念と鑑別診断

8. なさそうで遭遇するかもしれない家族性地中海熱……………後藤田卓志 108 (2404)

1. 疾患概念 2. どんなときに鑑別にあげるか？ 3. 鑑別の進め方 4. これも知っておきたい

9. 糖尿病ケトアシドーシス ……………高橋利実, 藤城 緑 113 (2409)

1. 疾患概念は？ 2. どんなときに鑑別にあがるか？ 3. 鑑別の進め方 4. これも知っておきたい

● Advanced Lecture

第3章 診療の質を左右する基本事項

1. 病歴聴取：現病歴を中心に ……………矢島知治 117 (2413)

1. 病歴聴取の構成要素 2. 現病歴の聴取4ステップ 3. 現病歴の記載順序

2. バイタルサインをフルに活用しよう

病態の把握から臨床判断まで ……………田原利行 122 (2418)

1. 出血性ショックの病態からSIの活用 2. 上部消化管出血によるショック ● Advanced Lecture :
上部消化管出血患者における心筋梗塞の合併 3. 急性肺炎 4. SOFAスコア, q SOFAスコア

3. 腹部診察法 ……………矢島知治 129 (2425)

1. 全般的な注意事項 2. 診察の順番 3. 腹膜刺激症状

4. 採血で肝臓についてわかること ……………井津井康浩 133 (2429)

1. なぜ肝臓関連の血液検査を行うのか 2. 血液検査でどんな評価をしているのか 3. 血液検査の
各項目について

5. 臨床推論を用いた『腹部単純X線』の読影のしかた ……………西野徳之 141 (2437)

1. 適応 2. 有用性 3. “読影”の意味するもの 4. 撮影方法 5. 読影の手順 6. 臓器別症例呈示

第4章 受け持ち医に求められる領域別知識

1. 上・下部内視鏡検査治療大庫秀樹, 今枝博之 151 (2447)
 1. 内視鏡検査治療前において必要なこと 2. 各種検査・治療
2. 胆道・膵臓への内視鏡的アプローチ.....新後閑弘章 159 (2455)
 1. 胆膵内視鏡治療前に必要なこと 2. 内視鏡的アプローチの適応
3. 急性膵炎石川英樹, 石川卓哉, 大野栄三郎, 川嶋啓揮, 廣岡芳樹 165 (2461)
 1. 急性膵炎の概要 2. 急性膵炎の診断 3. 重症度判定基準 4. 急性膵炎の治療 5. 急性膵炎に伴う局所合併症とその治療
4. 急性肝炎中本悠輔, 松本伸行 175 (2471)
 1. 基本的考え方 2. 病歴聴取の重要性 3. 身体診察による評価 4. 血液検査で考えること 5. 画像検査で考えること 6. 急性肝炎各論 7. 劇症化する可能性を察知しよう ● Advanced Lecture : ASTとALTの関係
5. 肝硬変のマネージメント川村直弘 182 (2478)
 1. 重症度分類 2. 腹水のマネージメント (SBPを含む) 3. 肝性脳症の診断と治療 4. 肝硬変の栄養治療
6. 進行がんの化学療法と緩和ケア西 智弘 192 (2488)
 1. 抗がん剤の副作用対策 2. がん診療における治療とケアのマインド 3. 基本的な症状緩和の技術
7. 炎症性腸疾患 (潰瘍性大腸炎, Crohn病)山本章二郎, 三池 忠 199 (2495)
 1. 潰瘍性大腸炎 2. Crohn病
8. イレウスチューブの挿入と管理上泉 洋 206 (2502)
 1. イレウスチューブの構造 2. 挿入法 3. 留置中の管理・合併症 ● Advanced Lecture : 1. 「イレウス」の定義 2. チューブの海外での普及について

第5章 消化器診療で押さえておきたいその他の重要事項

1. HBVとHCVについてすべての臨床医が知っておくべきこと

.....黒崎雅之 214 (2510)

1. HBVについてすべての臨床医が知っておくべきこと 2. HCVについてすべての臨床医が知っておくべきこと

2. 慢性便秘症へのアプローチ水上 健 219 (2515)

1. 慢性便秘症へのアプローチと腹部X線による評価法 2. 慢性便秘症の治療の大前提 3. 慢性便秘症の薬物治療 4. 慢性便秘症治療のロジック ● Advanced Lecture：症例の解説

3. 外科医からのメッセージ①：手術室と外科病棟で研修医に求められること

.....馬場裕之 228 (2524)

1. 手術の助手をする際の心得 2. 術後マネージメントのポイント ● Advanced Lecture：1. 術後回復促進プログラム 2. フレイル（老年症候群）

4. 外科医からのメッセージ②：コンサルトをスムーズに行うために

.....小林 隆 235 (2531)

1. 消化器診療での外科コンサルトの適応（特に緊急でコンサルトすべき場合）となる具体例 2. 依頼表の記載例

5. 放射線科医からのメッセージ：オーダーのポイントを押さえよう

.....杉浦弘明 240 (2536)

1. 検査の適応 2. 依頼票の書き方 3. 造影剤の副作用と禁忌 4. 緊急検査を依頼するときのマネー 5. 偶発所見

● 索引 245 (2541)

Column

病歴聴取で腸閉塞、イレウスが疑われたら 71 肝障害に出合ったら..... 139
腹部に手術歴のある方は食生活に注意 72